

よこのさんのうばらいせき 横野山王原遺跡

秦野市No.97

- 調査期間** 2014年10月1日～継続中
- 所在地** 秦野市横野
- 時代** 近世、中世、奈良・平安、弥生、縄文
- 調査原因** 中日本高速道路株式会社による新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査
- 遺跡位置** 小田急小田原線渋沢駅の北方約3kmに位置する。



主な調査成果

調査区の標高は、およそ250mを測り、地形は近世の段切りによって区切られた、ひな壇状を呈しています。1区の調査では、縄文時代の集石遺構（写真左上）が27基と、落とし穴状土坑が34基、弥生時代の落とし穴状土坑（写真右上）が13基、奈良・平安の道状遺構（写真左下）や土坑、江戸時代の耕作跡等が発見されました。江戸時代の調査では、宝永年間に噴火（1707年）した富士山の火山灰を埋めた土坑や溝の痕（写真右下）が調査区一面で発見されました。



1区 集石検出状況（縄文時代）



1区 Y11号土坑土層断面（弥生以降）



1区 道状遺構土層堆積状況（奈良・平安時代）



1区 天地返し痕（近世）